

令和3年 **9**月の大阪森林便り

目次

今月の木の話 **風美な松**

- (1)  米木材先物、最高値の1 / 3 住宅着工に遅れ
- (2)  住宅用集成材が最高値 4カ月連続 欧州原料の輸入低調
- (3)  輸入の型枠用合板 最高値 東南アジア供給停滞で品薄感
- (4)  現代の木造建築 美しき意匠 木材シフト 全国で進む



今月の木の話 **風美な松**



*松はわが国の土壌のうち大変悪い所、即ち海岸の砂地や岩の間、山地では養分の流出してしまった山頂部でも生育。

*国の天然記念物も①自生地という見地 ②並木としての風景地 ③独特の風美、異色の姿をもつ単木、二本松等に分けて指定されたようにも考えられます。

(2008年発刊 (社)大阪府木材連合会・大阪木材仲買協同組合発行「天然記念物 巨樹・古木」より抜粋・引用)

- (1)  **米木材先物、最高値の1 / 3 住宅着工に遅れ**

国内は上昇続く

*米国で木材の先物相場が一段と下落し、5月の最高値の3分の1に落ち込みました。

・住宅着工が遅れた影響のほか、需要家が高値を嫌気したため。

*最高値の頃に契約した木材が日本に輸入されるのはこれからで、国内価格は上昇が続きます。

*米国での旺盛な住宅需要に対して合板や建材の供給が遅れ始めると、ハウスメーカーなどが木材の調達を控えました。

*先安感を見越した需要家が様子見の姿勢を強め下落が加速。

*7~9月期に最高値で決着した北米産製材品が今後入るため、国内価格は当面上昇。

(2021年8月4日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(2) 住宅用集成材が最高値 4 カ月連続

欧州原料の輸入低調

* 梁や柱に使う集成材は、集成平角の東京地区の間屋卸価格が前月比 24% 高。

- ・ 4 カ月連続で最高値を更新。
- ・ 柱用の集成管柱は 20% 高。

* 原料である欧州産の引き板材「ラミナ」の価格が上昇。

* 欧州の木材メーカーは米国に優先的に供給していましたが、米国相場が今年 5 月の最高値から急落したことで、欧州勢は対米輸出量を減らし始めました。

- ・ 欧州内の住宅着工も堅調で、日本の輸入は依然少ないのです。

* 米松製材品も 1 カ月ぶりに上昇。

- ・ 梁材の米松 KD 平角の東京地区の流通価格は、前月比で 20% 高。
- ・ 未乾燥のグリーン材も 15% 上昇。

* 2021 年 1~6 月の製材品全体の輸入量は、前年同期比で 17% 減りました。

(2021 年 8 月 13 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



(3) 輸入の型枠用合板 最高値

東南アジア供給停滞で品薄感

* 型枠用合板の輸入物の国内流通価格が最高値。

* 入荷が少なく、品薄感が強い状態が続きます。

* 国産針葉樹合板も一段と上昇。

* 輸入型枠用合板の 12 ヶ月は、7 月に比べ 3% 高。

* 普通合板も値上がり。4 ヶ月品は不足感が強く、5% 高。

* 東南アジアで新型コロナウイルスが再拡大。工場の稼働率が低下。

* 国産針葉樹合板は 7 月に比べ 3% 高。2020 年 5 月以来の高値。

- ・ 国産杉丸太価格の上昇が続く影響。

* 7 月末の針葉樹合板の在庫は、前月末比で 1.7% 少なくなっています。

* 合板メーカーは 9 月出荷分から 5% 程度の値上げを打ち出しています。

(2021 年 8 月 26 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(4) 現代の木造建築 美しき意匠

木材シフト 全国で進む

- *この10年で木材利用の機運が広がり、木造建築が増えてきました。
- *2010年に公共建築物木材利用促進法が施行され、学校や役所、交流施設などの建物に国内の木材を使う動きが加速。
- *耐震・耐火性に優れた建材開発も進みます。
- *10月からは民間建物にも木材利用を促し、伐採と造林の安定的な循環で脱炭素社会の実現を目指す改正法が施行。
- *林野庁は毎年、優れた木造建築や木製品を「ウッドデザイン賞」で表彰。

☆有明体操競技場（東京都） 新たな木造建築の可能性

- *屋根には強度の高いカラマツ、外装には木目がきれいな杉。
- *「湾岸エリアに浮かぶ木の器」がコンセプト。
- *全長117M、幅90Mの大屋根は地上で組み立てて持ち上げるリフトアップ工法で作られ、木アーチとケーブルによる複合梁を採用。

☆大槌町文化交流センター「おしゃっち」（岩手県） 復興と支え合いを木材で表現

- *2018年開業の複合施設。地域剤を活用した純木造3階建。
- *手を広げて屋根を支えているように見える木構造は、「みんなで支え合う」という復興のシンボルにふさわしいデザイン。
- *短い材を組み合わせて大きな空間を構成。

☆新柏クリニック（千葉県） 心を癒す木のぬくもり

- *「森林浴のできる透析室」をうたい2016年に完成した民間病院。
- *カラマツの集成材の柱とヒノキの天井材。
- *木質の大空間が患者の心理的負担を軽減。

☆屋久島町庁舎（鹿児島県） 原生林のような空間

- *地元材を最大限に活用した屋根架構が豊かな木造空間を生み出します。
- *島特有の強い風雨に対し、大きく深い軒が外観上の特徴。
- *らせん状に組んだ美しい屋根。

☆**認定こども園ミライズそら**（兵庫県） 豊かな子どもの居場所
*建物を囲うように回廊があり、屋内と屋外をつなぐ豊かな子どもの居場所
が設けられています。

☆**江東区立有明西学園**（東京都） 大都会の木の学校
*2018年度に開校した小中一貫の義務教育学校。
*大規模な5階建て。内部の吹き抜け空間が素晴らしく、大きな建物なのに
安心感。
*五感で木を感じる建築物。

☆**真庭市落合総合センター**（岡山県） 市民が集う木のぬくもり空間
*市役所機能と公民館、市民センターを兼ねた複合施設。
*木材を束ねて太い柱や梁を作った準耐火建築物。
*大きな庇を支える力強い柱や、繊細に光を取り込むルーバーなど木の空間
のつくり方に工夫。

☆**草薙総合運動場体育館「このはなアリーナ」**（静岡県） 天竜杉の美しい大空間
*長さ約15Mのスギ集成材を256本、角度を少しずつ変えた大屋根。
*日本三大人口美林と呼ばれる高強度・高品質の天竜杉を使っています。

☆**亀山市立関中学校**（三重県） 宿場町が丸ごと校舎に
*旧東海道に残る観光名所、関宿の近くにあります。
*関所のスケール感を損なわず、町並みのような校舎に仕上がっています。
*中庭を挟んで校舎が並び、江戸時代にいるかのような空間を構成。
*文化を伝えて地域に溶け込むコンセプトが伝わります。

☆**東部地域振興ふれあい拠点施設「ふれあいキューブ」**（埼玉県） 木材と鉄鋼の融合
*産業振興と地域住民の活動を支援する施設として2011年に完成。
*6階建ての1~4階が鉄骨造、5、6階のみを木造。
*木造と鉄鋼造の長所を生かした合理的な設計。
*異なる構造材の組み合わせで見せる構造を実現。
(2021年8月28日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)